

けあ ばい けあらー

CARE BY CARER

～ケアラーの明るい未来を目指して～



SL2002242

昭和薬科大学附属高校

2年 小山花菜(リーダー)

目取眞綾夏

仲本梨乃奈

1年 與儀有優

桑江明香里

チーム名

「けあちゃんず」

尾本明弘先生

区分:高校

- ① 私たちの生活に必要な財やサービスを（生産）し、（流通）させ、（消費）することを経済という。財やサービスには、代金を払った人だけが消費を独占できる（私的財）と、政府が税金等を使って提供する（公共財）とがある。
- ② 経済活動を行う主な主体には、消費の主体である（消費者）、生産・流通の主体である（企業）、行政サービスや公共財の提供等を通して一国の経済活動を調整する（政府）がある。
- ③ 成年年齢の引き下げに関する次の説明文のうち、誤っているものは？（b）
- a. 成年年齢の18歳への引き下げに先立って、選挙権年齢の引き下げが行われた。
 - b. 成年年齢の引き下げに伴い、飲酒や喫煙、競馬等の公営競技に関する年齢制限も引き下げられた。
 - c. 親の同意なしで、携帯電話の契約を結んだり、高額商品を買うためのローンを組んだりできるようになる。
 - d. 成年年齢引き下げ後は、いったん結んだ契約を取り消すことができる「未成年取消権」の行使はできなくなる。
- ④ 日本の人口の年齢構成の推移を見ると、総人口に占める65歳以上人口の割合を示す（高齢化率）は上昇傾向にあり、2000年の17.4%から2018年には（28.1）%まで増加している。
- ⑤ 日本では、「働き方改革関連法」が成立し、2020年4月から、同じ企業・団体に働く正規雇用労働者と非正規雇用労働者（有期雇用労働者、派遣労働者等）の間で不合理な待遇差を設けることを禁止する（同一労働同一賃金）の導入が進められている。
- ⑥ 「仮想空間と現実空間を高度に融合させたシステムによって経済発展と社会的課題の解決を両立する社会」として注目されている未来社会（Society5.0）を実現するための主な中核技術に、「IoT(internet of Things)」と（AI）がある。
- ⑦ グローバル化の進展に関する次の説明文のうち、正しいものは？（d）
- a. 貿易が自由化され、安い輸入品が国内に入ってくることは、消費者にとっても国内の生産者にとってもメリットになる。
 - b. グローバル化の進展による影響は、経済以外の分野ではあまり見られない。
 - c. 「環太平洋経済連携協定（TPP）」は、アメリカの離脱により各国の署名が遅れている。
 - d. 近年の日本の国際収支をみると「投資収益」が大幅な黒字を計上している。
- ⑧ 「持続可能な開発目標（SDGs）」の17の目標のうち、今回、グループで設定した投資テーマと特に関連が深い目標を挙げ（3つ以内）、その主な理由を記述してください。

| 関連の深い SDGs の目標 | その主な理由 |
|----------------|---|
| 3 全ての人に健康と福祉を | ケアラーの環境を整えることはケアラーの健康を守ることに繋がり、被介護者にとっての福祉にも直結するため。 |
| 4 質の高い教育を皆に | ヤングケアラーとして親や親族の介護をしながら学校に行けない、あるいは学校生活に支障をきたしている子供を救うことに繋がるため。 |
| 8 働きがいも経済成長も | ワーキングケアラーとして介護と仕事を両立し、仕事の質が下がってしまったり、身体的苦痛を感じていたり、仕事を辞めざるを得ない状況に追い込まれている人を救うことに繋がるため。 |

- 9 「ESG 投資」で重視する3つの要素の組み合わせとして、正しいものはどれか？
 (b)
- a. 環境 — 科学 — 成長
 b. 環境 — 社会 — 企業統治
 c. 効率 — 公正 — 企業統治
- 10 GDP（国内総生産）に関する次の説明文のうち、誤っているものは？ (b)
- a. GDPとは、一定期間に国民全体として生産したモノやサービスの付加価値の合計額をさす。
 b. GDPとは、一定期間に国内で生産したモノやサービスの付加価値の合計額をさす。
 c. 実質GDPとは、名目GDPから物価の変動による影響を差し引いたものである。
 d. 2019年(暦年)の日本のGDPの額は、名目GDPが実質GDPを上回っている。
- 11 株式投資のリスクを少なくする方法には、(**投資先**)を分散させることや、投資する(**時間**)を分散すること等がある。
- 12 「投資信託(ファンド)」に関する次の説明文のうち、誤っているものは？ (c)
- a. 投資信託は、分散投資の考え方から生まれた金融商品の一つである。
 b. 投資信託では、多くの投資家から集めた資金をまとめて運用している。
 c. 投資信託では、それぞれの投資家からの要望を受けて投資先の選定を行っている。
 d. 投資信託は、元本が保証されている金融商品ではない。
- 13 次のうち、現在の企業価値（株価）が割高か割安かを判断するための指標は？
 (d)
- a. ROE b. 自己資本比率 c. 純利益 d. PER
- 14 「日経アジア 300」は、アジアの 11 の国・地域を対象に、(**成長性**)、(**知名度**)等を基準に選定した約 300 社の有力企業で構成されている。

■ 要 旨

日本では少子高齢化の進行に伴い、介護を要する高齢者の割合も急速に増加している。介護する人を慮ることも大切だが、今日の日本では、被介護者と同数存在するはずの介護者への配慮が足りていない。特に、親族や身近な人への無償の介護を行う介護者、“ケアラー”に関しては、彼らの権利を保障するための法律がないことや、他の先進国と比較すると日本の取り組みは遅れていることから、改善が必要だと言わざるを得ない。

介護は被介護者と介護者どちらの環境も良好に保たれていないと成り立たないのであり、どちらかのサポートだけでは介護そのものが崩壊する可能性もある。誰しものがケアラーになる可能性がある今、ケアラーが抱える数多くの問題は早急に解決する必要があり、また同時に彼らが介護をしやすい環境を整えていくことも重要である。

本レポートが今後のケアラーの在り方について考えるきっかけとなれば幸いである。

■ 目 次

| | |
|---------------------|--|
| 1. テーマ設定について | |
| 1-1 | テーマ設定の過程・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5 |
| 1-2 | ケアラーについて |
| | ・ケアラーとは・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6 |
| | ・ケアラーの抱える現状・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6 |
| | ・より深刻化する現状・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8 |
| | ・海外と比べた日本のケアラーの実態・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8 |
| 1-3 | テーマの詳細 |
| | ・なぜ対高齢者ケアラーなのか・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10 |
| | ・負担軽減のために・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13 |
| | ・私たちの目標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14 |
| 2. スクリーニング | |
| 2-1 | 第1スクリーニング・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14 |
| 2-2 | 第2スクリーニング・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15 |
| 2-3 | 第3スクリーニング・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18 |
| 3. ポートフォリオ | |
| 3-1 | 投資割合の決定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20 |
| 3-2 | ポートフォリオの企業紹介・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20 |
| 3-3 | 特定の株価の動き・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25 |
| 3-4 | 全体の株価の動き・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 26 |
| 4. 終わりに | |
| 4-1 | 投資家へのアピール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 27 |
| 4-2 | ストックリーグを通して学んだこと・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 27 |
| | コラム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 28 |
| | 参考資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 29 |

1. テーマ設定について

1-1 テーマ設定の過程

私たちはテーマを設定するにあたって、日本の抱える社会問題の解決に軸を置き、話し合いを進めた。課題先進国と呼ばれる日本では、少子高齢化、食料自給率の低下、待機児童、男女格差、所得格差等数多くの社会問題がある。

この中でも私たちが特に注目したものは、「日本のこれからの介護制度の在り方」である。なぜなら、少子高齢化が進行すると、介護に関する問題が深刻化することは必然的であるからだ。また、私たちは介護の抱える問題について調べていくうちに、家庭で身内の介護を無償で行っている人々のことを「ケアラー」と呼ぶことを知った。

ケアラーは身内のために無償で介護を毎日行わなければならない、それゆえに精神的・身体的ともに負担が大きく、心身の不調により退職するケース等もある。

少子高齢化に伴い被介護者数が増加している今、ケアラーも必然的に増加する。そこで私たちは、ケアラーが過度の負担やストレスのない日常生活を送ることを最大の目標として、本レポートの作成を決めた。

介護従事者の方に伺ったこと

今回私たちはレポート作成にあたり、訪問看護サービスを主としている介護従事者の方に、ビデオ通話でお話を伺った。

今回インタビューに応じていただいた方は職業として「介護士」をなさっている方であり、本レポートのテーマとして取り上げているケアラーとは異なった存在である。しかし、同じ介護に従事する人として、様々なケアラーの苦労や問題を理解されており、その深刻な現状を教えて下さった。

インタビューの結果、現在の介護業界の主な問題点として、以下の4つがあることが判明した。

- ①高額な介護ロボットや機器等が開発されても導入することが出来ない
- ②人手不足
- ③過度な肉体労働
- ④コロナウイルス対策による過重負担

①現在介護のための様々なロボットやアシストスーツ等の機器が世界で開発されている。だが、それらは高額なことが多く、小規模の介護施設等への導入は難しいという。今回話を伺った方の職場にもそういった機器はほとんど導入されていない。高額な装置の普及は、都市部等一部の介護施設に限られているのが現状である。

②日本では介護士を職業として希望する人が少ない事に加え、少子高齢化が進み被介護者も年々増加しているため、介護業界は慢性的な人手不足に陥っている。

③被介護者の介助にはかなりの体力を要し、介護士の身体的負担に繋がる。また②で示したような人手不足により、介護士1人1人の仕事量が多く、場合によっては24時間連続で働かなくてはならないという事態もある。

④コロナ禍の影響によって、被介護者との接触が不可欠である介護士の方々は、介護士同士での感染を防ぐため職場への出勤をなるべく避けている。そのためオンラインでカルテの共有を行ったり、

職場を介さず自宅から被介護者の家へ直接赴いたり、以前とは違った働き方を強いられている。

インタビューの中で私たちが特に注目した点は、「技術の進歩が、介護従事者の負担軽減を保证するものではない」ということだ。このことはレポート及びポートフォリオ作成にあたり、留意すべき点であった。私たちは現場の生の声である、この貴重なインタビュー内容を踏まえ、レポートの作成に臨む。

1-2 ケアラーについて

○ケアラーとは

ケアラーとは、介護や看病、療養が必要な家族や近親者のサポートを無償で担う人々のことを言う。サポートされる人は、障害者や難病患者、高齢者、さらにはアルコール依存症や引きこもり等広範囲に渡る。サポート内容は図 1 で示している通り、身の回りの家事、外出時の介助・付き添い・精神面でのサポート・気遣いなど様々なものがある。

図 1：ケアラーによるサポート



障害のある子どもの子育て・障害のある人の介護をしている



健康不安を抱えながら高齢者が高齢者をケアしている



遠くに一人で住む高齢の親が心配で頻繁に通っている



目を離せない家庭の見守りなどのケアをしている



仕事と病気の子ども
の看病で他に何もできない



仕事を辞めて一人で親の介護をしている



アルコール・薬物依存やひきこもりなどの家族をケアしている



障害や病気の家族の世話や介護をいつも気にかけている

参考：一般社団法人日本ケアラー連盟HP

○ケアラーの抱える現状

ケアラーの年齢層は年少者から後期高齢者まで幅広い。また、厚生労働省の調査によると 5 世帯の内 1 世帯にはケアラーがおり、ケアラーの数は相当数いることが予想される。ケアラーは介護をすることで時間的、精神的、経済的自由を制限され、日常生活に甚大な労苦を伴っている。介護によって退職を余儀なくされたり、社会的交流の減少により、心理的孤立を感じていたりしている人は多い。ここでは、近年特に問題視されているワーキングケアラー、ダブルケアラー、ヤングケアラーの 3 つを紹介する。（老老介護、認認介護については「テーマの詳細（p.10）」に記載）

ワーキングケアラー

働きながら家族や近親者の介護を行っている人のことを「ワーキングケアラー」と呼ぶ。図2によると介護者の半数はワーキングケアラーで、全国に約 300 万人いるとされていることが分かる。また図

3によると、その内の 4 分の 1 以上が週 6 日以上介護に追われている。多くの企業で役員・管理職世代である 50 代後半では、介護をしている 70 パーセント以上の人働いており、60 代前半でも 57%に達している。

介護をしながら働く人のために、「介護休業」という労働者が要介護状態にある対象家族を介護するための休暇を取れる制度がある。だが、介護休業を利用したことがある人はワーキングケアラーのうちに約 8%しかいない。仕事が原因でケアラーが制度を活用できていないことや、そもそも制度の認知度が低いことが問題である。

図2 年齢階級別介護をしている者及び割合—平成 29 年

| 年齢 | 15 歳以上 人口 | 介護をしている | | | | | | | | |
|----|--------------|-----------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|---------|
| | | 総数 | 40 歳 未満 | 40~49 歳 | 50~54 歳 | 55~59 歳 | 60~64 歳 | 65~69 歳 | 70 歳 以上 | |
| 実数 | 総数 | 110,976.7 | 6,276.3 | 540.1 | 895.7 | 842.4 | 1047.5 | 978.6 | 869.4 | 1,102.6 |
| | 有業者 | 66,213.0 | 3,463.2 | 377.1 | 671.2 | 620.7 | 739.0 | 557.6 | 322.1 | 175.4 |
| 割合 | 総数 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| | 有業者 | 59.7 | 55.2 | 69.8 | 74.9 | 73.7 | 70.5 | 57.0 | 37.0 | 15.9 |

出典：総務省 「平成 29 年度就業構造基本調査」

(千人、%)

図3 介護日数別介護をしている雇用者数及び割合—平成 29 年

| 介護日数 | 総数 | 月に 3 日 以内 | 週に 1 日 | 週に 2 日 | 週に 3 日 | 週に 4~5 日 | 週に 6 日 以上 |
|------|---------|--------------|--------|--------|--------|-------------|--------------|
| 実数 | 2,999.2 | 752.3 | 562.3 | 359.3 | 201.2 | 183.2 | 864.6 |
| 割合 | 100.0 | 25.1 | 18.7 | 12.0 | 6.7 | 6.1 | 28.8 |

出典：総務省 「平成 29 年度就業構造基本調査」

(千人、%)

ダブルケアラー

晩婚化と高齢化の同時進行を背景に、「介護と子育て」のように複数人のケアに携わるケアラーのことを「ダブルケアラー」と呼ぶ。総務省の「就業構造基本調査」によると、介護を行う人の約 4.5%がダブルケアラーで、日本国内に約 25 万人いる。また、その半数以上が有業者である。ダブルケアラーは社会において現役世代であることが多く「仕事」「介護」「育児」の板挟みになり介護離職に迫られる人も多い。

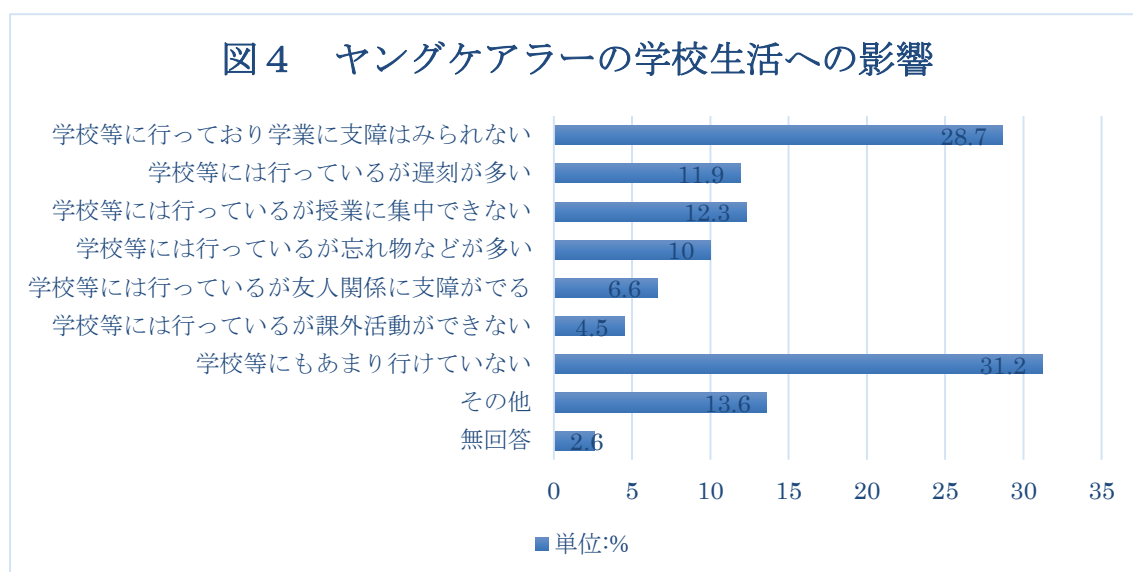
また、男性のダブルケアラーの半数は配偶者から手助けを得られているのに対し、女性のダブルケアラーは周囲からの手助けが得られておらず、4 人に 1 人の割合にとどまっている。

約 5 年後には日本の人口で最も数の多い団塊世代が、75 歳以上の後期高齢者になる。そして、20 年後に団塊ジュニア世代が高齢期を迎えれば、団塊ジュニア世代の介護を必要とされ、その子どもが子育てをする時期ともおおよそ重なることが予想される。

今後、ダブルケアラーの問題はますます深刻化していくだろう。

ヤングケアラー

同世帯の介護が必要な者に対して主介護者として介護を行っている 18 歳未満の子供を「ヤングケアラー」と呼ぶ。「就業構造基本調査」によるとヤングケアラーの数は約 21 万人にのぼる。このような若年介護者が増えている背景には核家族化の進展、ひとり親家庭の増加があるとされる。図4に示したように学校生活への影響として、学校等にもあまり行けていないというヤングケアラーは約 31%を占め、学校等には行っているが何らかの支障があるという人は約 45%にも及んだ。ヤングケアラー自身の教育機会に影響を及ぼしていることも多いため、このような子供に支援を行っていくことが必要である。2020 年の 12 月に、厚生労働省による全国規模でのヤングケアラーに関する実態調査が行われた。それまで日本国内においてヤングケアラーの実態把握は 1 度も試みられておらず、対応が遅れている。



出典:厚生労働省 「ヤングケアラーの実態に関する調査結果」 平成 31 年 3 月

○より深刻化する現状

介護者の抱える問題が深刻化するに伴って、介護うつや介護放棄、介護疲れによる事件が近年増加傾向にある。介護疲れ等を原因として介護者が被介護者を殺害する介護殺人は、2012 年以降年間約 40 件発生している。また、介護・看病疲れを動機とした自殺者数は、2016 年では 251 人に及んだ。これらの事件は、加害者側が 1 人で介護を担い、何らかの健康問題を抱えていた場合が多い。

介護者の置かれる状況が深刻化することは、このような事件の発生増加に繋がる。介護疲れによって人の命が奪われることがあってはならない。介護者の抱える問題は、早急に解決されるべきである。

○海外と比較した日本のケアラーの実態

海外と日本のケアラー支援を比較すると、日本は不十分だと言わざるを得ない。

日本の現状

日本では、現時点ではケアラーの権利を保障するための法律は制定されていない。また、日本の社会保険は要介護者本人にしか適用されない。つまりケアラー本人が介護疲れを癒すためや、休息を得るために使える保険ではないのだ。

相談窓口や交流するための集まり、カフェ等が徐々に増えてきてはいるが、まだケアラーへの支援として十分とは言えない。少なくとも、睡眠、家事、息抜き、自由時間、社会参加等が必要である。

次に、ケアラー支援の進んでいるイギリス・アメリカ・スウェーデンの3国について説明する。

イギリス

介護者支援の先進国と呼ばれるイギリスではすでに 50 年以上前からケアラー運動が行われており、介護者自身の基本的な権利を認識し擁護するための法を世界に先駆けて制定した。1995 年に定められた「介護者の承認およびサービスに関する法」により「介護者アセスメント」が導入され、介護者が介護者自らの介護能力と介護を持続する能力についてアセスメントを受けられるようになった。2004 年制定の「介護者法」では介護者自身を労働や就学のニーズをもつ個人として認め、労働、教育、訓練、余暇活動の状況と参加の意志について確認する義務をそれぞれの自治体に課した。この法によってヤングケアラー、ワーキングケアラーの支援を行うことになった。2014 年に制定された「介護法」では、成人介護とその支援及び健康に関して規定されている。介護者の法的権利として、アセスメントの請求権に加え介護者自身がサポートを受ける権利について定められており、要介護者と同様に介護者自身にも個別予算が策定されている。

アメリカ

アメリカでは社会保険制度が日本に比べて手薄であり、介護においても日本のような公的介護保険はない。しかし、在宅介護で金銭的に困難になった場合には、低取得者支援であるメディケイドが受けられる。メディケイドの対象とならない在宅介護者に対しては「連邦アメリカ高齢者法」があり、これに従って各州が政策を実施していく。この政策の中には、家族介護者支援プログラムがあり、支援を要する高齢者と介護者双方が有益な介護サービスを受けられる。

また、2006 年に制定された「ライフスパン・レキサイト法」によって、介護者は介護負担から解放されて、趣味や仕事等に参加出来る機会を提供される。サービスには介護手当の支給、介護者の税額免除や取得控除、介護休業、介護サービスのアセスメント、介護者の健康状態や生活環境について定期的なチェック等がある。

スウェーデン

自立した生活をしたいという国民性からスウェーデンの高齢者は基本的に独居で生活している。そのため家族だけが全面的に介護に没頭することはほとんどなく、高齢者が要介護者になった時は「コミュニティ」で面倒をみる。「コミュニティ」とは日本の市町村にあたる基本自治体のことで、これが高齢者の希望に沿ってサービスを提供することになっている。この「コミュニティ」は在宅介護を基本としており、「施設に入りたい」と高齢者が希望したとしても援助判断員という職員が判断し、値しないとされれば在宅介護が続き 1 日に何回も介護士が派遣される。高齢者の介護にかかるサービスを税金で賄っているため、このようなシステムになっている。

先述した通り、日本ではケアラーに関する法律は現段階では制定されていないが、令和 2 年 3 月 31 日に埼玉県で全国初の「埼玉県ケアラー条例」が公布・施行された。この条例では、ケアラーの定義

や県の責務について明確に規定されている。この条例を契機に日本全体でケアラーに対する意識が高まることを期待したい。

1-3 テーマの詳細

「ケアラーの抱える現状（p.6）」でも述べた通り、ケアラーには多くのタイプがあり、また行うケアの内容もそれぞれに異なっている。いずれのケアラーも早急に支援や対策が必要であるが、私たちは特に高齢者の介護を行う「対高齢者ケアラー」を最も迅速に対処すべきであると考えた。その理由を、以下の3つの観点から説明する。

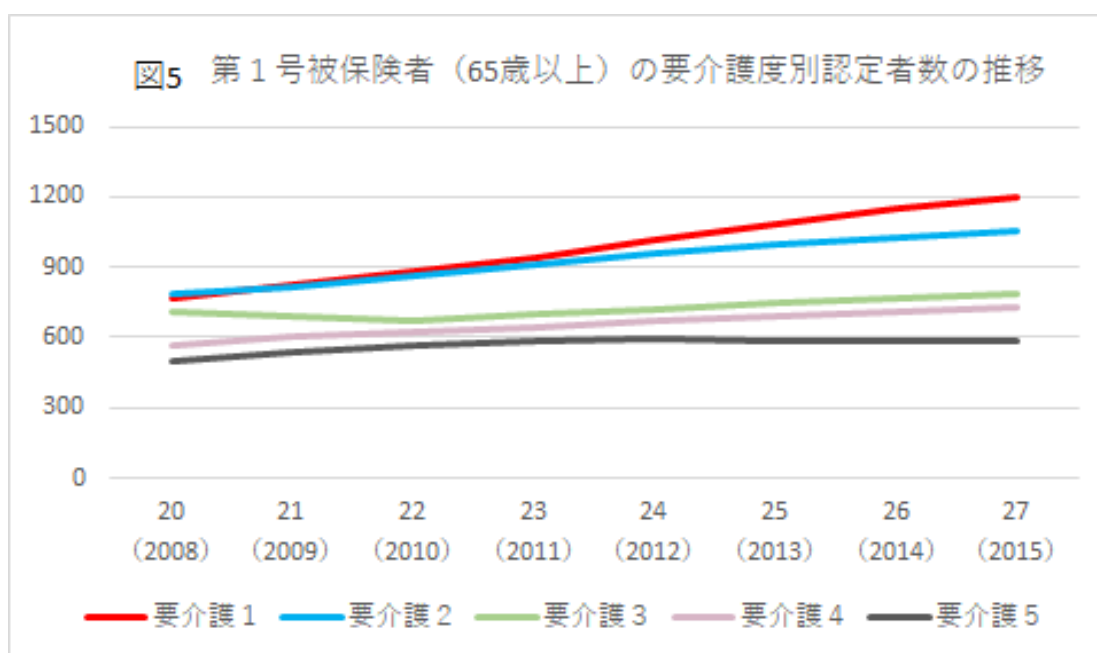
○なぜ対高齢者ケアラーなのか

①高齢要介護者の増加

平均寿命の増加等により国内の高齢者は増加すると予想される。

内閣府の高齢化の現状と将来像によると 2030 年には、男性の平均寿命は 82.39 歳、女性は 88.72 歳になると予測されている。これにより団塊世代が 75 歳以上となる 2025 年には、65 歳以上人口は 3677 万人に達し、2042 年にピークを迎えると推計される。

また、図 5 で示した通り、現在日本の高齢要介護者は増加している。このことから、今後、高齢者人口の増加に伴い高齢者の要介護者人口も増加することが予想される。



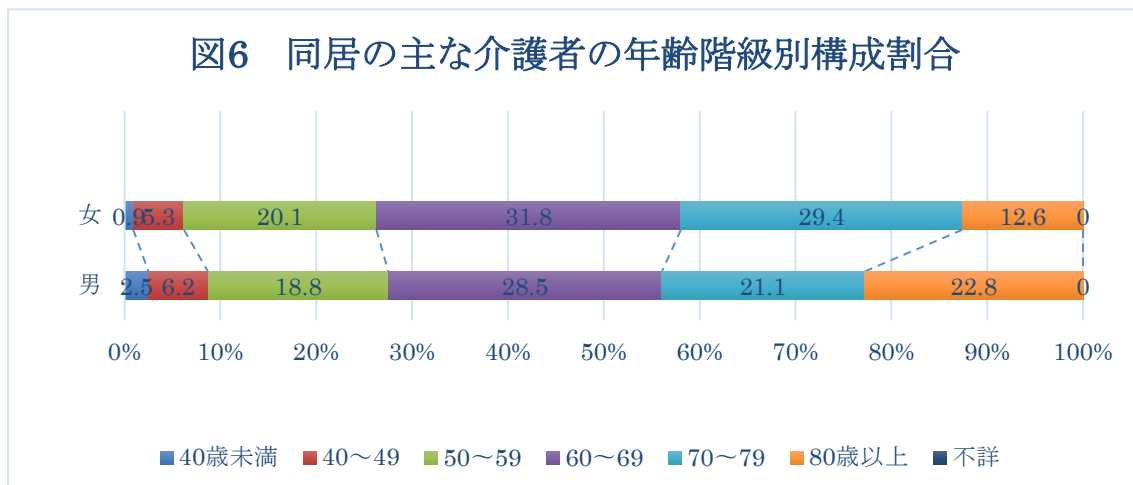
参考：厚生労働省

②老老介護や認認介護に陥るおそれ

老老介護…高齢者の介護を高齢者が行うこと

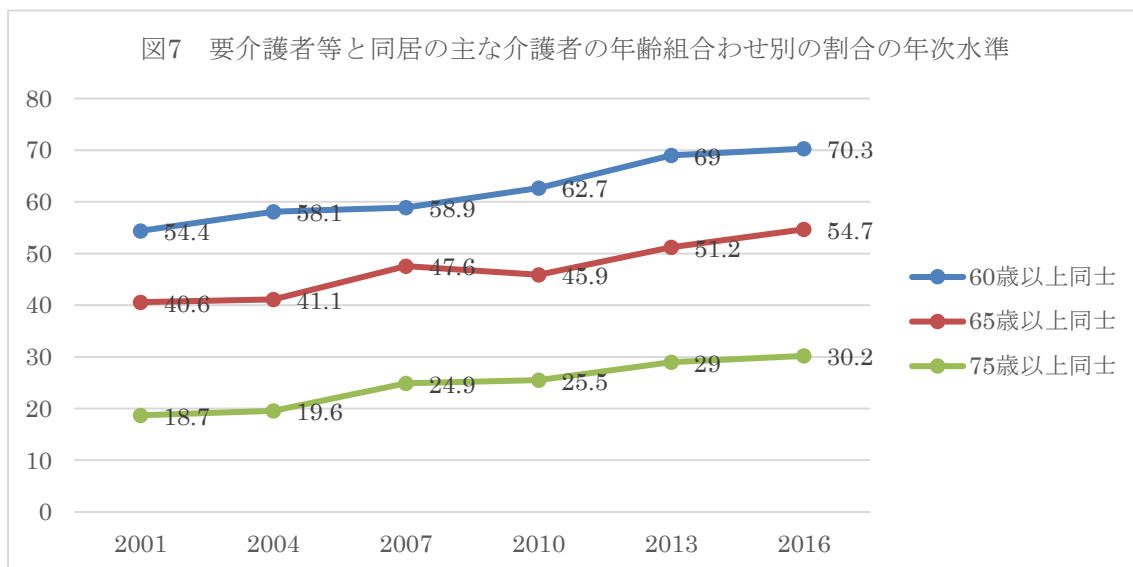
高齢者の介護を高齢者が行うことを老老介護と呼ぶ。主に、65 歳以上の高齢の夫婦や親子、兄弟等のどちらかが介護者であり、もう一方が介護されるケースを指す。図 6 で示した通り、在宅介護を行う人の約 59% が 65 歳以上で、要介護者と介護者のどちらも 65 歳以上である割合は約 60% にもなった。また図 7 の通り、要介護者と高齢者が同居する割合は増加しており、それに伴い老老介護の数も増加していると考えられる。

図6 同居の主な介護者の年齢階級別構成割合



出典：厚生労働省 2019 年国民生活基礎調査

図7 要介護者等と同居の主な介護者の年齢組合わせ別の割合の年次水準



出典：厚生労働省 2019 年国民生活基礎調査

一般的に、高齢であるほど体の自由は利かなくなるが、介護は肉体労働の側面が強く、高齢介護者にとって負担は大きい。老々介護の場合、介護者本人も第三者の助けがないと生活できないいわゆる「共倒れ」状態になることも考えられる。老老介護による強いストレスは認知症を引き起こす原因になるとも言われ、周囲から孤立している老老介護ほど、後に紹介する「認認介護」に陥りやすいとされている。

認認介護…認知症高齢者が認知症高齢者を介護する状況のこと

老老介護のうち、認知症高齢者が認知症高齢者を介護する状況のことを認認介護と言う。介護を要する状態になった原因のうち、全体の第1位が認知症で18.0%を占めており、また要介護1～4においても認知症が1位で高い割合を占めていることから、老老介護から認認介護に移るケースは決して珍しくない。

図 8 介護要因の割合

| 介護度 | 第1位 | | 第2位 | | 第3位 | |
|------|-------|-------|---------|-------|---------|-------|
| 要支援1 | 認知症 | 18.0% | 脳卒中 | 16.6% | 高齢による衰弱 | 13.3% |
| 要支援2 | 関節疾患 | 20.0% | 高齢による衰弱 | 18.4% | 脳卒中 | 11.5% |
| 要介護1 | 骨折・転倒 | 18.4% | 関節疾患 | 14.7% | 脳卒中 | 14.6% |
| 要介護2 | 認知症 | 24.8% | 高齢による衰弱 | 13.6% | 脳卒中 | 11.9% |
| 要介護3 | 認知症 | 22.8% | 脳卒中 | 17.9% | 高齢による衰弱 | 13.3% |
| 要介護4 | 認知症 | 30.3% | 脳卒中 | 19.8% | 高齢による衰弱 | 12.8% |
| 要介護5 | 認知症 | 25.4% | 脳卒中 | 23.1% | 骨折・転倒 | 12.0% |
| 要介護6 | 脳卒中 | 30.8% | 認知症 | 20.4% | 骨折・転倒 | 10.2% |

出典：厚生労働省 2019年6月25日時点

③対高齢者ケアラーの苦勞

身体的負担

毎日の起床介助、座る場所等を変える移動介助や体位介助、衣服の着脱、トイレや入浴の手助け等、ケアラーは様々な場面で被介護者の動作を補助しており、腰、ひざ、腕等に過度の負担がかかる。この負担は、被介護者の体重が増すとより深刻になる。私たちが話を伺った介護従事者の方が勤務している介護福祉施設では、体の大きな人は介護を断ることもあるという。しかし被介護者の体重が重かったとしても、親族であるからという理由で、介護を余儀なくされるケアラーは少なくない。加えてケアラーには、若年層や女性等非力な人も多いため、体格差により身体的負担は大きい。

また、通院の付き添いによる疲れや、夜間のトイレ介助による睡眠不足等ケアラーの身体的負担は相当なものである。

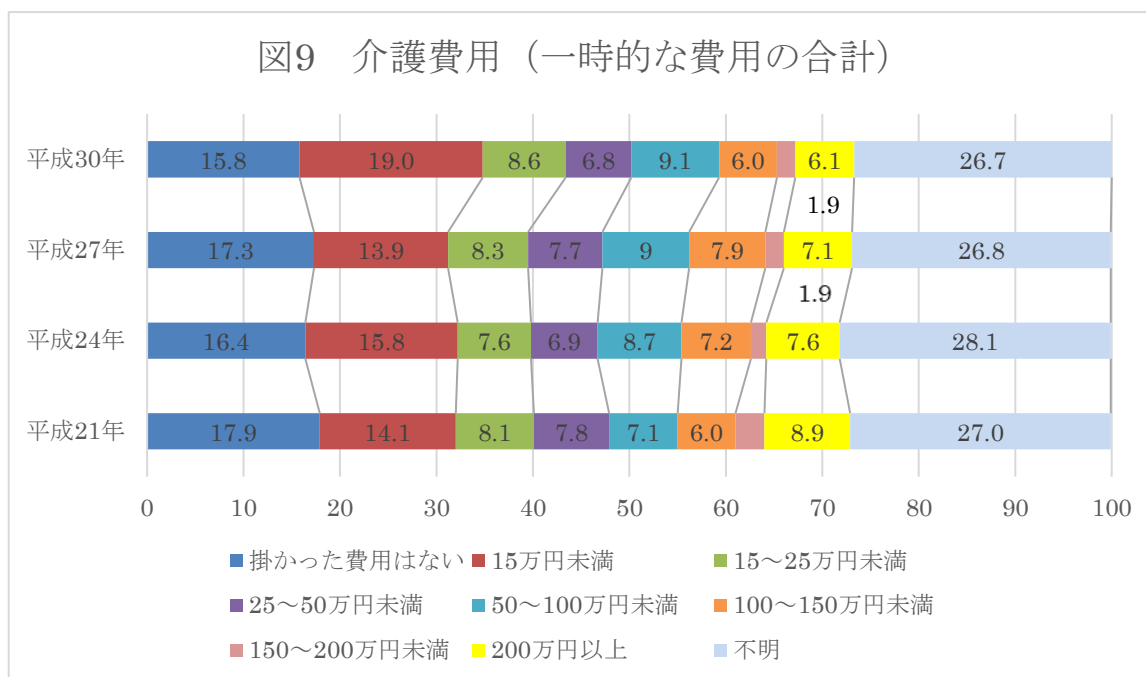
精神的負担

ケアラーの中には介護に集中するがあまりに、介護を1人で抱え込んでしまう人もいる。これは介護以外の場での人間関係が希薄になることで、ストレス解消の場を失うことが一因だと考えられる。また、被介護者とのコミュニケーショントラブルや、周囲の人々が介護に非協力的であることへのストレスも、介護に対して消極的になる要因である。

これらは、ケアラーの精神的負担へと直結する。また、身体的負担が積み重なることも精神的負担の1つとなってしまう事が多い。

経済的負担

図 9、図 10 に示した通り、平成 30 年の自宅での介護を始める際にかかった一時的な費用の平均は 69 万円、月額費用の平均は約 7.8 万円である。図 11 で示した費用例のように、自宅での介護を行う際にかかる費用には様々なものがある。



参考：生命保険文化センター『平成 30 年度生命保険に関する全国実態調査』

図 10 介護費用（月額）

| 金額 | 支払った費用はない | 1万円未満 | 1万円～2万5千円未満 | 2万5千円～5万円未満 | 5万円～7万5千円未満 | 7万5千円～10万円未満 | 10万円～12万5千円未満 | 12万5千円～15万円未満 | 15万円以上 | 不明 | 平均（万円） |
|----|-----------|-------|-------------|-------------|-------------|--------------|---------------|---------------|--------|------|--------|
| 在宅 | 4.4 | 8.6 | 23.5 | 15.9 | 15.7 | 1.8 | 8.1 | 0.5 | 5.2 | 16.2 | 4.6 |
| 施設 | 2.7 | 1.0 | 4.8 | 4.5 | 14.7 | 8.6 | 16.1 | 6.5 | 30.1 | 11.0 | 11.8 |

参考：生命保険文化センター『平成 30 年度生命保険に関する全国実態調査』

図 11 費用の例

| 在宅の場合の一時的費用（例） | 月額費用（例） |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・介護を行うためのリフォーム費用 ・ベッドや車いす等の介護用品の購入費用 | <ul style="list-style-type: none"> ・介護施設（訪問介護やヘルパー、デイサービス等）の利用費用 |

参考：生命保険文化センター『平成 30 年度生命保険に関する全国実態調査』

このように介護にかかる費用は高く、ケアラーや被介護者への経済的負担はとて大きい。

○負担軽減のために

先述した3種類のケアラーの負担は、行政の取り組みによって軽減されると一般的には考えられる。しかし、企業が提供するサービスによっても、負担を大きく軽減することは可能である。私たちは、下記に記す4種類のサービスによって、特にケアラーの負担を軽減することが可能だと考えた。

- ・介護用品、福祉用具の販売及びレンタル
- ・高齢者住宅改修
- ・家事代行サービス、訪問介護
- ・介護食のお届けサービス

・介護用品、福祉用具の販売

「介護用品」とは、介護に用いる品のことであり、紙おむつやポータブルトイレなどが例とし

て挙げられる。質の良い介護用品は、介護者が簡単に作業をすることや作業の回数を減らすことを可能にする。また、「福祉用具」とは、被介護者の日常生活の能力を維持・改善するものであり、例として車いすや歩行器などが挙げられる。福祉用具を用いることで、ケアラーの身体的負担を軽減することが可能になる。

- ・高齢者住宅改修

高齢者住宅改修には、トイレや浴室の入り口の拡大、手すりの設置、住宅内の段差を低くすることなどがある。これらの改修によって、被介護者の移動がスムーズになり、ケアラーが移動の補助的なサポートを行う回数が減り、身体的負担を軽減することが可能になる。

- ・家事代行サービス、訪問介護
- ・介護食のお届けサービス

ケアラーが介護や家事を行わない時間を確保することで、休息を取ったり、気分転換を行ったりして、身体的・精神的負担の軽減につなげることができる。

- ・介護用品、福祉用具のレンタル

介護保険では、介護用品や福祉用具によって、レンタルは可能でも購入ができない場合がある。例えば、介護保険で車いすはレンタルすることはできるが、購入はできない。車いすを購入する場合は一般購入になるため全額自費（保険適用外）になる。福祉器具は長く使う事を考慮しても、経年劣化などの買い替えを必要としないため、レンタルの方が購入より安価で済む。このようにレンタルを行えば、ケアラーの経済的負担を大きく軽減することが可能になる。

近年では多くの企業で介護ロボットの開発が進んでおり、今後の介護の身体的負担を大きく軽減することが期待されている。確かに、最新技術によって今後の介護の在り方を変えていくことも必要である。しかし、これらのロボットは、ほとんどの施設でまだ導入がされていないのが現状だ。施設でさえも導入の目途が立っていないならば、個々の家庭ではなおさら導入は不可能だと考えられる。

そのため私たちは、上記四つのサービスを提供する企業が、ケアラーの負担を軽減できると考えた。

○私たちの目標

私たちが理想とする目標は、「ケアラーが介護におけるあらゆる負担を感じずに、日常生活が送れるようになること」だ。精神的負担による離職、経済的負担による仕事の掛け持ち、ストレス、過労など、ケアラーの日常生活に及ぼされるあらゆる苦痛を阻止したいと私たちは考える。

そのためには法律や条例等、行政面でのサポートも必要である。同時に、地域が一体となり助け合うことのできる地域包括型社会の実現。ケアラー同士のコミュニティの確保。会社でのケアラーへの理解、介護休業取得の推進。これらが、精神面・身体面の負担軽減への鍵になる。また加えて、上記の介護関連の事業に取り組む企業がより質の高いサービスを提供することによって、人々の介護への関心を高め、社会における介護への意識を変化させることにつながると思う。

私たちは今回、これらの理想に沿って投資、ポートフォリオの作成に臨んだ。

2. スクリーニング

2-1 第1スクリーニング 52 社

第1スクリーニングでは、上場企業の公式ホームページやその他ウェブサイト、四季報や日本経済新聞等の情報誌を活用し、介護に関係する企業を収集した。その際、先述した4種類のサービスを提供する企業をスクリーニング通過企業とし、52社に絞った。また、それ以外のサービスは「その他」として、5つの分類分けを行った。

【分類】

- ①介護用品・福祉用具の販売及びレンタル ②家事代行サービス、訪問介護
③介護食のお届けサービス ④高齢者住宅改修 ⑤その他

第1スクリーニングの結果は以下の通りである。

| 証券番号 | 企業名 | 分類 | 証券番号 | 企業名 | 分類 | 証券番号 | 企業名 | 分類 |
|------|---------------|-----|------|------------------------|----|------|-------------------|----|
| 2137 | 光ハイツヴェラス | ② | 4348 | インフォコム株式会社 | ⑤ | 7779 | CYBERDYNE | ① |
| 2373 | ケア 21 | ①② | 4355 | ロングライフホールディング | ② | 7807 | 幸和製作所 | ① |
| 2374 | セントケアホールディングス | ①②⑤ | 4664 | RSC | ② | 7813 | プラッツ | ① |
| 2393 | 日本ケアサブライ | ①③ | 4801 | セントラルサービス | ⑤ | 7817 | パラマウントベッド | ① |
| 2398 | ツクイ | ② | 5332 | TOTO | ④ | 7840 | フランスベッド株式会社 | ① |
| 2425 | ケアサービス | ①②③ | 6059 | ウチャマホールディングス | ② | 8630 | SOMPO ホールディングス | ② |
| 2435 | シダー | ② | 6062 | チャームケアコーポレーション | ② | 8801 | 三井不動産 | ③④ |
| 2654 | アスモ | ②③ | 6134 | Fuji | ① | 8802 | 三菱地所 | ④ |
| 2689 | カワニシホールディングス | ① | 6197 | ソラスト | ② | 9029 | ヒガシ 21 | ④ |
| 2809 | キューピー | ③ | 6454 | マックス | ① | 9262 | シルバライフ | ③ |
| 2877 | 日東ベスト | ③ | 6545 | インターネットインフィニティ | ② | 9470 | 学研ホールディングス | ④ |
| 3201 | ニッケグループ | ①②④ | 6557 | global bridge Holdings | ② | 9473 | NTT ドコモ | ① |
| 3231 | 野村不動産 | ④ | 7070 | SI ホールディングス | ① | 9707 | ユニマツリタイアメントコミュニティ | ② |
| 3353 | メディカル光グループ | ② | 7083 | ahc グループ | ② | 9729 | トーカイ | ① |
| 3407 | 旭化成 | ④ | 7091 | リビングプラットフォーム | ② | 9749 | 富士ソフト | ① |
| 3480 | ジェイエスピー | ④ | 7476 | アズワン | ① | 9787 | ベネッセホールディングス | ② |
| 3497 | リーガル不動産 | ④ | 7634 | 星医療酸器 | ① | | | |
| 4088 | エア・ウォーター | ① | 7688 | ミアヘルサ | ② | | | |

2-2 第2スクリーニング 52 社→24 社

第2スクリーニングでは、第1スクリーニングで抽出した 52 社を、事業内容、ケアラーに関する取り組み、企業の労働環境、CSR の 4 つの面から評価を行い、24 社に絞った。評価基準の詳細は以下の通りである。

事業内容

第1スクリーニングで先述した通り、選出した企業を事業内容によって5つのグループに分類した。第2スクリーニングでは、分類したそれぞれのグループで以下に記したマークを取得しているか否かを企業がやっているサービスの評価基準とした。マーク取得を評価基準とした理由は、私たちが収集

した情報のみで企業のサービスを評価するよりも、厳正な審査の下で認証され、また安全性が高く保証された各事業のマークの有無で評価したほうが、より公正で確実なスクリーニングが行えると考えたからだ。

| 事業内容 | マーク | 点数 |
|-----------------|------------------------|-------|
| ① 介護製品の販売及びレンタル | シルバーマーク 消毒工程管理認定マーク | 0、3 点 |
| ② 家事代行サービス、訪問介護 | シルバーマーク | 0、3 点 |
| ③ 介護食 | ユニバーサルデザインフード | 0、3 点 |
| ④ 高齢者住宅改修 | 介護保険における住宅改修の工程管理認定マーク | 0、3 点 |
| ⑤ その他 | 優良派遣事業者マーク | 0、3 点 |

※複数のサービス内容を行っている場合は平均点を取った。

ケアラーに関する取り組み

企業がケアラーについての取り組みに対して積極的な姿勢を示しているかを判断するために、ホームページへの記載の有無も基準の1つとした。

| ホームページの内容 | 点数 |
|-------------------------------|-------|
| ケアラーに関する記載があるか | 0～2 点 |
| 高齢化社会に関する記載があるか | 0～2 点 |
| 社長の言葉で介護について記されているか | 0～2 点 |
| 万一の不具合や事故が起こった際の対応についての記載があるか | 0～2 点 |

企業の労働環境

下記に記した、くるみん及びトモニンが認定されているか、また「CSR 企業白書 2020(東洋経済新報社)」に記載されたランキングに入っているかを基準に、各企業の労働環境の現状を評価した。

| | |
|------|---|
| くるみん | 次世代育成支援対策推進法に基づき、一般事業主行動計画を策定した企業のうち、計画に定めた目標を達成し、一定の基準を満たした企業に送られるマーク。 |
| トモニン | 企業が介護離職を未然に防止するため、仕事と介護を両立できる職場環境の整備促進に取り組むことを示すシンボルマーク。 |

第21回日経STOCKリーグ：けあばいけあら～ケアラーの明るい未来を目指して～（17/30）

| 認定・ランキング | 点数 |
|-----------------|------|
| くるみんの認定 | 0、3点 |
| トモニの認定 | 0、3点 |
| 女性が働きやすい会社ランキング | 0、1点 |
| 介護休業取得ランキング | 0、1点 |
| 女性管理職率ランキング | 0、1点 |
| プラチナキャリアランキング | 0、1点 |
| 財務ランキング | 0、1点 |
| 有給休暇取得日数ランキング | 0、1点 |
| 育児休業取得者数ランキング | 0、1点 |

CSR

HPや新聞等を基に、企業の行っているCSR活動を以下の9つの観点から評価し点数付けを行った。

| 内容 | 点数 | 内容 | 点数 | 内容 | 点数 |
|----------|------|----------|-------|----------|------|
| ボランティア活動 | 0～2点 | 寄付 | 0～2点 | HPの見やすさ | 0～2点 |
| 環境への配慮 | 0～2点 | インターンシップ | 0～2点 | コロナ対応の明記 | 0～2点 |
| 地域との交流 | 0～2点 | 不祥事 | -2～0点 | その他（功績等） | 0～2点 |

第2スクリーニングの結果は以下の通りである。

| 証券番号 | 企業名 | 合計 | 証券番号 | 企業名 | 合計 | 証券番号 | 企業名 | 合計 |
|------|---------|----|------|---------|----|------|-----------|----|
| 7840 | フランスベッド | 17 | 3201 | ニッケグループ | 9 | 3407 | 旭化成 | 5 |
| 4088 | エアウォーター | 16 | 3231 | 野村不動産 | 9 | 4801 | セントラル | 5 |
| 7688 | ミアヘルサ | 16 | 6062 | チャームケア | 9 | 7091 | リビング | 5 |
| 8630 | SOMPO | 16 | 7476 | アズワン | 9 | 9707 | ユニマット | 5 |
| 9783 | ベネッセ | 16 | 8801 | 三井不動産 | 9 | 2137 | 光ハイツ | 4 |
| 2809 | キューピー | 15 | 7817 | パラマウント | 8 | 3480 | ジェイエスピー | 4 |
| 9749 | 富士ソフト | 14 | 2393 | 日本ケア | 7 | 7779 | CYBERDYNE | 4 |
| 5332 | TOTO | 13 | 6197 | ソラスト | 7 | 2435 | シダー | 3 |
| 2877 | 日東ベスト | 12 | 6454 | マックス | 7 | 2689 | カワニシ | 3 |
| 3353 | メディカル光 | 12 | 6545 | インターネット | 7 | 4355 | ロングライフ | 3 |
| 6059 | ウチヤマ | 11 | 7634 | 星医療酸器 | 7 | 4664 | RSC | 3 |
| 7807 | 幸和製作所 | 11 | 7813 | ブラッツ | 7 | 2398 | ツクイ | 2 |
| 2374 | セントケア | 10 | 8802 | 三菱地所 | 7 | 3497 | リーガル不動産 | 2 |
| 2425 | ケアサービス | 10 | 9729 | トーカイ | 7 | 7083 | ahcグループ | 2 |
| 2654 | アスモ | 10 | 7070 | SI | 6 | 9262 | シルバーライフ | 2 |
| 4348 | インフォコム | 10 | 9470 | 学研 | 6 | 9029 | ヒガシ21 | 0 |
| 6134 | Fuji | 10 | 9473 | NTTドコモ | 6 | | | |
| 6557 | GBH | 10 | 2373 | ケア21 | 5 | | | |

2-3 第3スクリーニング 24社→14社

第3スクリーニングでは、第2スクリーニングで抽出した 24 社を財務の面から調べ、上位 14 社に絞った。注目した観点は以下の 6 つである。

ROE≪自己資本比率≫ $(\text{当期純利益}) \div (\text{自己資本}) \times 100$

株主資本からどれだけの利益を上げたのかを測る。企業が効率良く利益を上げているのかを見るために取り入れた。

| ROE | 5 未満 | 10 未満 | 15 未満 | 20 未満 | 20 以上 |
|-----|------|-------|-------|-------|-------|
| 点数 | 2 | 4 | 6 | 8 | 10 |

PER≪株価収益率≫ $(\text{株価}) \div (\text{EPS/1 株あたりの純利益})$

現在の株価が 1 株当たりの純利益の何倍であるかを表す。株価の割安性を見るために取り入れた。

| PER | 24 以上 | 24 未満 | 21 未満 | 18 未満 | 15 未満 |
|-----|-------|-------|-------|-------|-------|
| 点数 | 2 | 4 | 6 | 8 | 10 |

PBR≪株価純資産倍≫ $(\text{株価}) \div (\text{BPS/1 株あたりの純資産})$

現在の株価が 1 株当たりの純資産の何倍であるかを表す。これも PER と同じく株価の割安性を見るために取り入れた。PER は数値が変化しやすいため、適性値を判断するために、大きな変動の少ない PBR も取り入れることにした。

| PBR | 6.0 以上 | 6 未満 | 4.5 未満 | 3 未満 | 1.5 未満 |
|-----|--------|------|--------|------|--------|
| 点数 | 2 | 4 | 6 | 8 | 10 |

増収率 $\{(\text{当期売上高} - \text{前期売上高}) \div \text{前期売上高}\} \times 100$

前期の売上高に対し、当期の売上げの伸び率を示す。企業の成長性を見るために取り入れた。

| 増収率(%) | 0 未満 | 5 未満 | 10 未満 | 25 未満 | 25 以上 |
|--------|------|------|-------|-------|-------|
| 点数 | 2 | 4 | 6 | 8 | 10 |

自己資本比率 $(\text{自己資本}) \div (\text{資産}) \times 100$

企業が保有している総資本のうち、返済義務のない金額の割合のことを示す。企業の財務面での安定性を測るために取り入れた。

| 自己資本比率(%) | 50 未満 | 60 未満 | 70 未満 | 80 未満 | 80 以上 |
|-----------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 点数 | 2 | 4 | 6 | 8 | 10 |

キャッシュフロー(CF)

一定期間内の現金の収支を意味する。企業の資金状態を見るためや、黒字倒産の危険性を調べるために取り入れた。営業、投資、財務キャッシュフローの 3 つを調べ、8 種の経営状態のタイプに分けて点数付けを行った。

- ・ 営業 CF ビジネスによって得た収支と支出の差額。マイナスになると赤字。
- ・ 投資 CF 企業が設備投資等に支払った金額。マイナスを理想とした。
- ・ 財務 CF 借入金を銀行に返済する、または社債を償還した際はマイナスになる。

第 21 回日経 STOCK リーグ：けあばいけあらー～ケアラーの明るい未来を目指して～（19／30）

| 営業 CF | 投資 CF | 財務 CF | 会社タイプ | 点数 |
|-------|-------|-------|-------|----|
| + | - | - | 優良 | 10 |
| + | - | + | 積極投資 | 8 |
| + | + | - | 財政改善 | 6 |
| + | + | + | 転換 | 4 |
| - | - | - | 再検討 | 3 |
| - | - | + | 大勝負 | 2 |
| - | + | - | 融資途絶 | 1 |
| - | + | + | 要注意 | 0 |

第3スクリーニングの結果は以下の通りである。

| 証券コード | 企業名 | 合計 | 証券コード | 企業名 | 合計 | 証券コード | 企業名 | 合計 |
|-------|---------|----|-------|---------|----|-------|--------|----|
| 4348 | インフォコム | 60 | 4088 | エアウォーター | 46 | 6059 | ウチヤマ | 37 |
| 6134 | Fuji | 52 | 5332 | TOTO | 45 | 2809 | キューピー | 37 |
| 9749 | 富士ソフト | 52 | 2374 | セントケア | 44 | 6557 | GBH | 36 |
| 7688 | ミアヘルサ | 52 | 3201 | ニッケ | 43 | 3231 | 野村不動産 | 35 |
| 7476 | アズワン | 47 | 7817 | パラマウント | 42 | 9783 | ベネッセ | 34 |
| 6062 | チャームケア | 47 | 8630 | SOMPO | 40 | 8801 | 三井不動産 | 33 |
| 7840 | フランスベッド | 47 | 7807 | 幸和製作所 | 39 | 2877 | 日東ベスト | 32 |
| 2654 | アスモ | 46 | 3353 | メディカルー光 | 38 | 2425 | ケアサービス | 30 |

3. ポートフォリオ

3-1 投資割合の決定

ポートフォリオ名：「**ケ**んこうで**ア**かる**ラ**いふを！」

| 証券コード | 企業名（銘柄） | 購入金額（円） | 構成比率（％） |
|-------|-------------------|---------|---------|
| 4348 | インフォコム | 607560 | 12.35% |
| 6134 | FUJI | 566496 | 11.51% |
| 9749 | 富士ソフト | 521180 | 10.59% |
| 7688 | ミアヘルサ | 473892 | 9.63% |
| 7476 | アズワン | 449120 | 9.13% |
| 6062 | チャームケアコーポレーション | 410096 | 8.33% |
| 7840 | フランスベッドホールディングス | 359122 | 7.30% |
| 2654 | アスモ | 338580 | 6.88% |
| 4088 | エア・ウォーター | 294291 | 5.98% |
| 5332 | TOTO | 265950 | 5.41% |
| 2374 | セントケア・ホールディング | 216659 | 4.40% |
| 3201 | 日本毛織 | 180576 | 3.67% |
| 7817 | パラマウントベッドホールディングス | 136480 | 2.77% |
| 8630 | SOMPO ホールディングス | 100250 | 2.04% |

3-2 ポートフォリオの企業紹介

【凡例】

| 証券コード | 会社名 |
|--|---|
| 〈グラフ評価〉 財務：60%以上高得点。 CSR：30%以上高得点。 介護：25%以上高得点。 | グラフ〈各項目の点数を最大点で割ってパーセント化〉 ・財務(64 点満点/%)…赤色のグラフ ・CSR 及び労働環境(21 点満点/%)…緑色のグラフ ・介護(21 点満点/%)…青色のグラフ |
| 〈プレスリリース〉 (赤字は介護関連製品) | |
| 〈受賞・認定等〉 | |
| 〈事業内容〉 | |

| 4348 | インフォコム | | | | | | | | |
|--|--|----------|-------|----|----|-----|----|----|----|
| <p>〈グラフ評価〉 CSR・介護はやや低い が、財務は高い。</p> | <table border="1"> <caption>Infocomm Scores</caption> <tr><th>Category</th><th>Score</th></tr> <tr><td>財務</td><td>78</td></tr> <tr><td>CSR</td><td>24</td></tr> <tr><td>介護</td><td>24</td></tr> </table> | Category | Score | 財務 | 78 | CSR | 24 | 介護 | 24 |
| Category | | Score | | | | | | | |
| 財務 | | 78 | | | | | | | |
| CSR | 24 | | | | | | | | |
| 介護 | 24 | | | | | | | | |
| <p>〈プレスリリース〉</p> <p>1 アジアヘルスケア・プロジェクト 2 CWS for Care</p> | | | | | | | | | |
| <p>〈受賞・認定等〉</p> <p>「BRAND OF THE YEAR 消費者を動かした CM 展開」2 年連続受賞。</p> | | | | | | | | | |
| <p>〈事業内容〉 IT サービスとネットビジネスを中心に展開。IT サービスでは介護事業者等に対する情報システムの企画・開発・運用・管理等を提供している。</p> | | | | | | | | | |

| 6134 | FUJI | | | | | | | | |
|--|---|----------|-------|----|----|-----|----|----|---|
| <p>〈グラフ評価〉 財務・CSR は高い が、介護は著しく低い。</p> | <table border="1"> <caption>FUJI Scores</caption> <tr><th>Category</th><th>Score</th></tr> <tr><td>財務</td><td>66</td></tr> <tr><td>CSR</td><td>43</td></tr> <tr><td>介護</td><td>5</td></tr> </table> | Category | Score | 財務 | 66 | CSR | 43 | 介護 | 5 |
| Category | | Score | | | | | | | |
| 財務 | | 66 | | | | | | | |
| CSR | 43 | | | | | | | | |
| 介護 | 5 | | | | | | | | |
| <p>〈プレスリリース〉</p> <p>1 Fuji innovation days 2021 2 sFAB-D ツールキット</p> | | | | | | | | | |
| <p>〈受賞・認定等〉</p> <p>「健康経営優良法人 2020」に認定。</p> | | | | | | | | | |
| <p>〈事業内容〉 電子部品実装ロボット及び工作機械の開発・製造・販売・サービスを中心に展開。電子部品実装機で世界トップクラスのシェアを誇る。近年では、介護ロボット等新しい分野にも積極的にチャレンジしている。</p> | | | | | | | | | |

| 9749 | 富士ソフト | | | | | | | | |
|---|---|----------|-------|----|----|-----|----|----|----|
| <p>〈グラフ評価〉 介護の面は高い が、CSR はやや低い。</p> | <table border="1"> <caption>Fuji Soft Scores</caption> <tr><th>Category</th><th>Score</th></tr> <tr><td>財務</td><td>59</td></tr> <tr><td>CSR</td><td>24</td></tr> <tr><td>介護</td><td>43</td></tr> </table> | Category | Score | 財務 | 59 | CSR | 24 | 介護 | 43 |
| Category | | Score | | | | | | | |
| 財務 | | 59 | | | | | | | |
| CSR | 24 | | | | | | | | |
| 介護 | 43 | | | | | | | | |
| <p>〈プレスリリース〉</p> <p>1 「Synack」を活用したセキュリティサービス。</p> | | | | | | | | | |
| <p>〈受賞・認定等〉</p> <p>「AWS well-Architected パートナープログラム」 「Blue Prism シルバーデリバリープロバイダー」 「移行コンピテンシー」認定を取得。</p> | | | | | | | | | |
| <p>〈事業内容〉 通信インフラ、社会インフラ、機械制御等の組み込み系ソフトウェアの開発のほか、業務系ソフトウェアの開発やネットビジネスソリューションに至るまで、幅広くシステム開発を展開。成長が著しいアジアから、北米、南米、EU 等、世界の ICT ニーズに応えた独自の技術と製品で、マーケットを世界に広げている。</p> | | | | | | | | | |

| 7688 | ミアヘルサ | | | | | | |
|---|--|----|----|-----|----|----|----|
| <p>〈グラフ評価〉 財務はやや低いが、介護は高得点。</p> | <table border="1"> <tr><td>財務</td><td>56</td></tr> <tr><td>CSR</td><td>29</td></tr> <tr><td>介護</td><td>48</td></tr> </table> | 財務 | 56 | CSR | 29 | 介護 | 48 |
| 財務 | | 56 | | | | | |
| CSR | | 29 | | | | | |
| 介護 | 48 | | | | | | |
| <p>〈プレスリリース〉</p> <p>1 「日生福士学園」の運営 2 独自の介護研修プログラム「サポートブック」の実施</p> | | | | | | | |
| <p>〈受賞・認定等〉</p> <p>「プライバシーマーク」の取得</p> | | | | | | | |
| <p>〈事業内容〉 ミッションとして「少子高齢化社会の課題を解決します」を掲げながら医療・介護・保育・食品・生活支援の各分野を繋ぎ、予防・維持・改善型サービスを展開。「地域包括ケア」の実現を目指す。</p> | | | | | | | |

| 7476 | アズワン | | | | | | |
|--|---|----|----|-----|----|----|---|
| <p>〈グラフ評価〉 CSR はやや高いが、介護の面で著しく低い。</p> | <table border="1"> <tr><td>財務</td><td>59</td></tr> <tr><td>CSR</td><td>38</td></tr> <tr><td>介護</td><td>5</td></tr> </table> | 財務 | 59 | CSR | 38 | 介護 | 5 |
| 財務 | | 59 | | | | | |
| CSR | | 38 | | | | | |
| 介護 | 5 | | | | | | |
| <p>〈プレスリリース〉</p> <p>1 「スマート DC」の稼働開始 2 ソフトバンクロボティクスの清掃ロボット「Whis」の共同販売活動</p> | | | | | | | |
| <p>〈受賞・認定等〉</p> <p>「プライバシーマーク」の取得</p> | | | | | | | |
| <p>〈事業内容〉 研究・医療機関、先端産業を中心に 6 つの専門事業を展開。先進的商品、情報ネットワーク、ロジクスで創造的な価値を生み出す研究・産業・医療分野の総合商社。</p> | | | | | | | |

| 6062 | チャームケアコーポレーション | | | | | | |
|---|--|----|----|-----|----|----|----|
| <p>〈グラフ評価〉 財務・介護はやや高いが、CSR は低い。</p> | <table border="1"> <tr><td>財務</td><td>59</td></tr> <tr><td>CSR</td><td>14</td></tr> <tr><td>介護</td><td>29</td></tr> </table> | 財務 | 59 | CSR | 14 | 介護 | 29 |
| 財務 | | 59 | | | | | |
| CSR | | 14 | | | | | |
| 介護 | 29 | | | | | | |
| <p>〈プレスリリース〉</p> <p>1 認知症改善プロジェクト「チャーム・カレッジ」の開催</p> | | | | | | | |
| <p>〈受賞・認定等〉</p> <p>「くるみん」の認定</p> | | | | | | | |
| <p>〈事業内容〉 首都圏、近畿圏で有料老人ホームを展開。ホーム内は高齢者の利用に配慮したバリアフリー設計になっており、被介護者が利用出来る集合住宅をつくる。</p> | | | | | | | |

| 7840 | フランスベッドホールディングス | | | | | | |
|---|--|----|----|-----|----|----|----|
| <p>〈グラフ評価〉 財務は低く、CSR はやや高い。介護の面は高い。</p> | <table border="1"> <tr><td>財務</td><td>47</td></tr> <tr><td>CSR</td><td>33</td></tr> <tr><td>介護</td><td>48</td></tr> </table> | 財務 | 47 | CSR | 33 | 介護 | 48 |
| 財務 | | 47 | | | | | |
| CSR | | 33 | | | | | |
| 介護 | 48 | | | | | | |
| <p>〈プレスリリース〉</p> <p>1 電動シニアカー等 9 商品の「無料お試しサービス」の開始</p> <p>2 新ブランド「Culiess Ag」の展開</p> | | | | | | | |
| <p>〈受賞・認定等〉</p> <p>「自動寝返りベッド」が「第 7 回アジア太平洋高齢者ケア革新アワード」最優秀賞を受賞</p> | | | | | | | |
| <p>〈事業内容〉 「メディカルサービス事業」と「インテリア健康事業」の 2 つのセグメントによって構成、展開される。在宅、施設向けのベッドや家具、介護用品等の販売・レンタルを手がける。</p> | | | | | | | |

| 2654 | アスモ | | | | | | |
|--|--|----|----|-----|----|----|----|
| <p>〈グラフ評価〉 財務・介護は低い。</p> | <table border="1"> <tr><td>財務</td><td>56</td></tr> <tr><td>CSR</td><td>29</td></tr> <tr><td>介護</td><td>19</td></tr> </table> | 財務 | 56 | CSR | 29 | 介護 | 19 |
| 財務 | | 56 | | | | | |
| CSR | | 29 | | | | | |
| 介護 | 19 | | | | | | |
| <p>〈プレスリリース〉</p> <p>1 LGBT 高齢者向けの見守り・生活相談サービスの開始</p> | | | | | | | |
| <p>〈受賞・認定等〉</p> <p>特になし</p> | | | | | | | |
| <p>〈事業内容〉 食、介護を中心に事業を展開。介護の分野では、介護サービス、給食の提供から保険商品の提案に至る、ワンストップで高品質なサービスを提供。</p> | | | | | | | |

| 4088 | エア・ウォーター | | | | | | |
|---|--|----|----|-----|----|----|----|
| <p>〈グラフ評価〉 財務・介護はやや低いが、CSR は著しく高い。</p> | <table border="1"> <tr><td>財務</td><td>47</td></tr> <tr><td>CSR</td><td>57</td></tr> <tr><td>介護</td><td>19</td></tr> </table> | 財務 | 47 | CSR | 57 | 介護 | 19 |
| 財務 | | 47 | | | | | |
| CSR | | 57 | | | | | |
| 介護 | 19 | | | | | | |
| <p>〈プレスリリース〉</p> <p>1 マイクロサテライト</p> <p>2 「沖縄エア・ウォーター」の設立</p> | | | | | | | |
| <p>〈受賞・認定等〉</p> <p>「くるみん」「安全性優良事業所」の認定</p> | | | | | | | |
| <p>〈事業内容〉 医療、農業・食品、エネルギー等の 6 つの事業を中心に展開。医療関連事業では在宅医療のための呼吸器関連商品をいくつか販売している。</p> | | | | | | | |

| 5332 | TOTO | | | | | | |
|--|--|----|----|-----|----|----|----|
| <p>〈グラフ評価〉 財務・介護は低いが、CSR は高い。</p> | <table border="1"> <tr><td>財務</td><td>50</td></tr> <tr><td>CSR</td><td>43</td></tr> <tr><td>介護</td><td>19</td></tr> </table> | 財務 | 50 | CSR | 43 | 介護 | 19 |
| 財務 | | 50 | | | | | |
| CSR | | 43 | | | | | |
| 介護 | 19 | | | | | | |
| <p>〈プレスリリース〉</p> <p>1 在宅向け車椅子対応洗面</p> <p>2 「THE TOKYO TOILET」に参画</p> | | | | | | | |
| <p>〈受賞・認定等〉</p> <p>「ウォシュレット」が「日本ネーミング大賞」を受賞 「プラチナくるみん」の認定</p> | | | | | | | |
| <p>〈事業内容〉 キッチン・リビング、浴室、トイレ、洗面所等水周りのリフォームを中心に展開。「TOTO 安心リモデル」ではリフォームに関する相談を 24 時間受け付けている。介護保険制度が受けられる商品も多くある。</p> | | | | | | | |

| 2374 | セントケア・ホールディング | | | | | | |
|--|--|----|----|-----|----|----|----|
| <p>〈グラフ評価〉 財務・CSR は低いが、介護はやや高い。</p> | <table border="1"> <tr><td>財務</td><td>53</td></tr> <tr><td>CSR</td><td>19</td></tr> <tr><td>介護</td><td>29</td></tr> </table> | 財務 | 53 | CSR | 19 | 介護 | 29 |
| 財務 | | 53 | | | | | |
| CSR | | 19 | | | | | |
| 介護 | 29 | | | | | | |
| <p>〈プレスリリース〉</p> <p>1 看護小規模多機能の開設</p> <p>2 サービス付き高齢者住宅の開設</p> | | | | | | | |
| <p>〈受賞・認定等〉</p> <p>特になし</p> | | | | | | | |
| <p>〈事業内容〉 介護用品の販売・レンタルや訪問介護サービス、居宅介護支援サービス等トータルな介護サービスを全国規模で展開する。一部のサービスでは介護保険を利用することもできる。</p> | | | | | | | |

| 3201 | 日本毛織 | | | | | | |
|--|--|----|----|-----|----|----|----|
| <p>〈グラフ評価〉 財務・介護は低い。</p> | <table border="1"> <tr><td>財務</td><td>53</td></tr> <tr><td>CSR</td><td>29</td></tr> <tr><td>介護</td><td>14</td></tr> </table> | 財務 | 53 | CSR | 29 | 介護 | 14 |
| 財務 | | 53 | | | | | |
| CSR | | 29 | | | | | |
| 介護 | 14 | | | | | | |
| <p>〈プレスリリース〉</p> <p>1 mofua10 周年リブランディング</p> | | | | | | | |
| <p>〈受賞・認定等〉</p> <p>「ニッケコルトンプラザ ツムグテラス」が「ギッズデザイン賞」を受賞</p> | | | | | | | |
| <p>〈事業内容〉 衣料繊維、産業機材、人とみらい開発、生活流通の 4 つの事業を中心に展開。人とみらい開発では「街づくり」を主眼とした地域共生型のサービスを提供。福祉用具の販売・レンタル、住宅改修等も行う。</p> | | | | | | | |

| 7817 | パラマウントベッドホールディングス | | | | | | |
|--|--|----|----|-----|----|----|----|
| <p>〈グラフ評価〉 財務・介護は低く、CSR は著しく低い。</p> | <table border="1"> <tr><td>財務</td><td>53</td></tr> <tr><td>CSR</td><td>14</td></tr> <tr><td>介護</td><td>24</td></tr> </table> | 財務 | 53 | CSR | 14 | 介護 | 24 |
| 財務 | | 53 | | | | | |
| CSR | | 14 | | | | | |
| 介護 | 24 | | | | | | |
| <p>〈プレスリリース〉 1 見守りセンサー「眠り SCAN eye」の販売開始</p> | | | | | | | |
| <p>〈受賞・認定等〉 「アリアスシリーズ ICU ベッド」が 2020 年度グッドデザイン賞を受賞。「ぶれパレット」が第 14 回キッズデザイン賞を受賞。</p> | | | | | | | |
| <p>〈事業内容〉 医療、介護、健康の 3 つの事業を展開。介護事業では在宅介護向け商品等の利用者の業務効率化につながる製品づくりを行っている。</p> | | | | | | | |

| 8630 | SOMPO ホールディングス | | | | | | |
|---|--|----|----|-----|----|----|----|
| <p>〈グラフ評価〉 財務・CSR は高く、介護は著しく高い。</p> | <table border="1"> <tr><td>財務</td><td>38</td></tr> <tr><td>CSR</td><td>19</td></tr> <tr><td>介護</td><td>57</td></tr> </table> | 財務 | 38 | CSR | 19 | 介護 | 57 |
| 財務 | | 38 | | | | | |
| CSR | | 19 | | | | | |
| 介護 | 57 | | | | | | |
| <p>〈プレスリリース〉 1. パラマウントベッドとの提携</p> | | | | | | | |
| <p>〈受賞・認定等〉 「第 7 回アジア太平洋高齢者ケア革新アワード Global Ageing Influencer 賞」の受賞。</p> | | | | | | | |
| <p>〈事業内容〉 国内損害保険、国内生命保険、海外保険、介護・ヘルスケアの 4 つの事業を展開。2018 年 10 月から「SOMPO 認知症サポートプログラム」を行っており、サービス・商品をグループから販売するとともに、認知症に関する研究や啓発・支援活動を行う。</p> | | | | | | | |

3-3 特定の株価の動き

投資を行った 14 社のうち、特徴的な動きをした 3 社の銘柄を選出した。

1. <7817>パラウマンベッドホールディングス

10 月 30 日に急騰

当社は 10 月 30 日に 21 年 3 学期第二 4 半期累計の連結決算を発表し、営業利益が従来予想の 36 億円を大幅に上回る 46 億円 4000 万円となったことが要因で急騰したと考えられる。また、8 月に発売した在宅介護向けベッド「楽匠プラスシリーズ」の売れ行きが好調であることも寄与していると考えられる。



2. <2374>セントケア・ホールディング

11月中旬に上昇

当社が11月9日に発表した4～9月期の連結決算では、純利益が前年同期比 2.5 倍の 10 億 6000 万円となったことが株価上昇の要因だと考えられる。新型コロナウイルスの影響があるなかでも、訪問系サービスの需要が旺盛だったことや、新規出店の業績の成長が増収の要因だと思われる。



3. <7840>フランスベッドホールディングス

①11月初旬から上昇傾向にあり

当社が11月6日に発表した21年3学期第二4半期累計の連結経常利益は前年同期比 36.7%増の 14.8 億円に達したことが要因だと思われる。

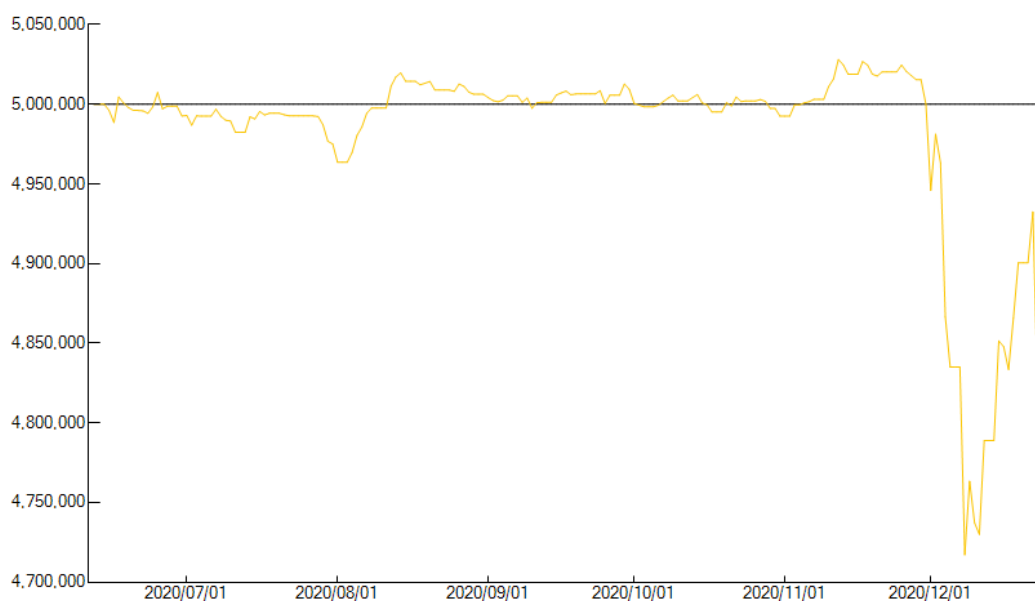
②12月中旬に急騰

当社が12月10日に上限 130 万株・11 億 2190 万円の自己株式取得を発表したことが急騰した要因だと考えられる。



3-4 全体の株価の動き

| 開始日 | 今までの最高額 | 今までの最低額 | 現在 |
|-------------|------------|------------|------------|
| 2020年11月30日 | 5,028,104円 | 4,717,158円 | 4,857,936円 |



私たちのポートフォリオは、12月上旬での急落が見られる。

この変動に大きな影響を与えたのは、東京商工リサーチが12月3日に公開した「老人福祉・介護事

業」の倒産状況についての調査結果であると推測される。

同調査によると、2020年1月から12月2日までの倒産は112件に達し、過去最多数を更新した。ヘルパー不足が続く厳しい状況に置かれていたこの業界をさらに窮地に追い込んだのは、紛れもなく新型コロナウイルス感染症の脅威だろう。倒産件数の半数近くを占めた「訪問介護事業」は、感染防止の観点からサービス利用者が激減し、大きな打撃を受けているという。東京商工リサーチは「倒産や休業・解散がさらに加速する可能性」があると結論付けたため、株式の売却が一斉に行われ、結果的に株価急落に繋がったと考えられる。

4. 終わりに

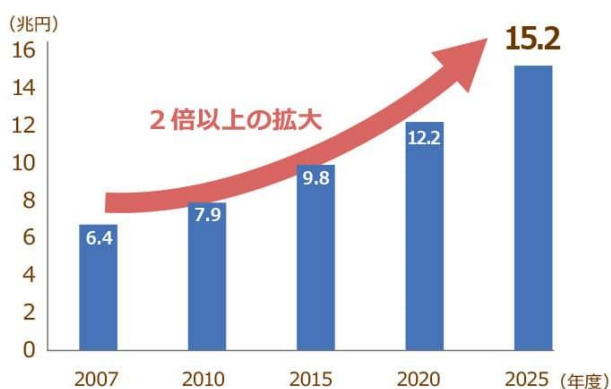
4-1 投資家へのアピール

介護業界の成長性

現在日本では高齢化が進んでおり、要介護者・被介護者は高速度で増加している。今回私たちは「ケアラーの負担を軽くする」という目的を持ってレポートを作成したが、これは被介護者自身の救済にも関与する。

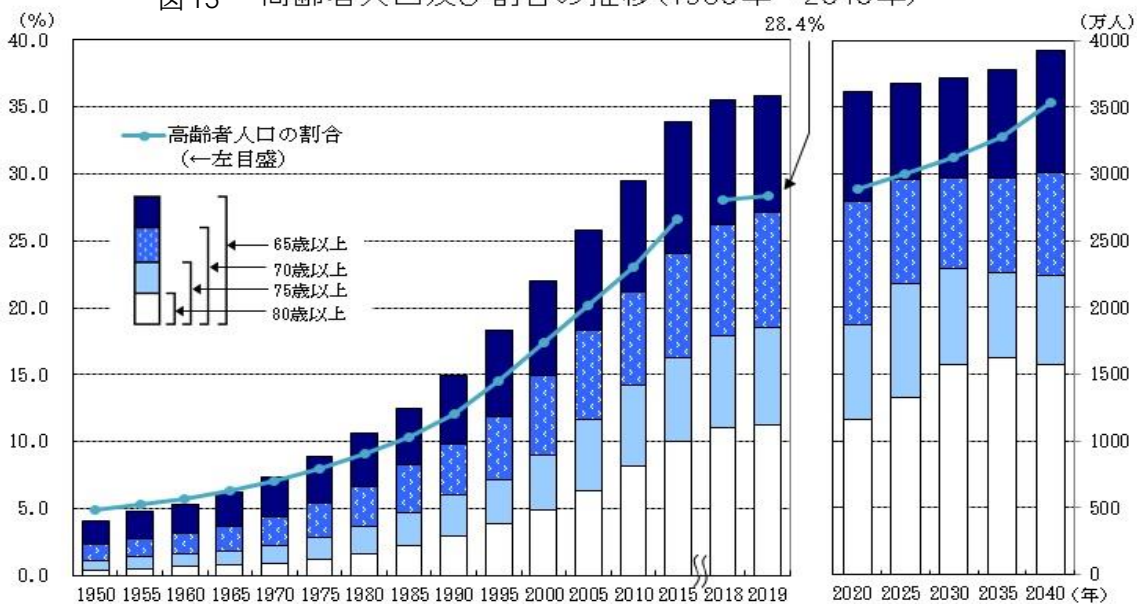
超高齢化社会が進行することは介護産業の消費者が増えることに繋がり、ひいては介護産業の市場規模拡大に直結する。図 12 からは2007年に比較して2025年には市場規模が2倍以上になることが推測されている。また、図 13 より、今後高齢者人口は一層増加することが予測されるため、その分介護産業の市場規模・需要もさらに拡大されるだろう。

図 12 介護産業の市場規模の推移



出所：みずほコーポレート銀行資料

図 13 高齢者人口及び割合の推移(1950年～2040年)



出典：総務省統計局

今後ますます成長が見込める介護業界への投資は、大きい利益を見込むことができる。

テーマについての訴え

日本での高齢化は深刻であり、留まる素振りを見せない。レポート中でも述べた通り、あらゆる状況において介護が必要な場面は今後、必然的に増加する。また、老老介護や認認介護等の、ケアラーの負担がより大きい関係性も増えていく。だが現状ケアラーへの負担軽減に関する支援は不十分である。ケアラーの負担を解消するような商品やサービスが生み出される・普及することはとても重要であり、いち早く勧めるべき事業である。私たちにとっても、将来的に無関係のままであるとは言い切れない介護の負担が少しでも軽くなるように、私たちは尽力するべきではないだろうか。投資家の皆さんには、ケアラーの方々の労苦の毎日を、安寧の日々にするために、是非これらの企業への投資を行っていただきたい。

今回の投資方法について

投資銘柄を 14 個としたことで分散投資を行い、安定性を図った。また、第 2 スクリーニングでテーマについての選別を行うことで、私たちの本当に必要としている企業を取りこぼさないようにして、第 3 スクリーニングで安定性・成長性・企業の姿勢を重視した財務での選別を行った。そのため、現在の介護業界に本当に必要とされているかつ利益性を兼ねた企業を選ぶことができている。

4-2 日経 stock リーグを通して学んだこと

私たちグループの内 2 人は、今回で 3 度目の STOCK リーグへの参加となった。入賞で終わった去年・一昨年の悔しさを胸に、初参加となる 3 人と協力しながら行った今回の挑戦は、去年や一昨年以上に多くの発見や学びがあった。

株式について

今年は新型コロナウイルスの影響により、例年とは違った角度からスクリーニングをしなければならないと私は初め考えていた。だが実はそうではなく、会社としての力量というものはこういった「予想だにしない事態」への対策も含まれており、私たちは今年に限らず、常にそういった面も含めて会社を評価する必要があることを知った。予想だにしない事態をその企業がどれだけ予測し、対策を立てているかということを読み取る事が、先を読むためには大事なのだということを感じた。また、スクリーニングでどれだけ慎重に企業を選んでも、必ずしも利益を出すことは出来ないということを経験して実感した。1 つの企業にも様々な面があり、また株価の上下には国全体の動きも関わってくるため、それらをうまく見定め、先を読むことが大事だということを経験した。

介護、ケアラーについて

私たち高校生にとって介護やケアラーになる未来というものは一見、遠い未来のように感じる。だがそれと同時に、ほとんどの人が必ず経験する未来であり、また調べていくうちに、私たちと同じくらいの年代の方がケアラーとなって学校にすら行っていない事例を多く発見した。ケアラーの保護について、日本は海外に大きく後れを取っており、海外よりも割合が多いはずの日本のケアラーの方々は日々、様々な苦勞を抱えながら介護を行っている。私たちはケアラーについての問題を他人事として見るべきではなく、ケアラーが少しでも楽に毎日を過ごすことができるよう取り組む必要がある。そのため、国や企業の協力も必要不可欠だが、私たちが地域一丸となり、ケアラーが 1 人で苦しむことのないよう支えあうことも大事だということを経験した。

最後になりますが、お忙しい中協力して下さった担当教諭の尾本明弘先生、快くお力添えくださった安藤航洋先生、介護についてお話をお聞かせ下さった桑江さん、時々手を貸してくれた去年・一昨年のグループの皆、力を貸して下さいました皆様にご心からの感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。

コラム

介護疲れを原因とした介護殺人や自殺のニュースを目にすると、実にやりきれない気持ちになる。彼らの多くが、いわゆる「ケアラー」であった場合が多い。1人で介護を担っていたり、経済的に圧迫されていたり等苦しい状況に置かれていたのである。

しかし起きてしまったことはどうにもならないと、これらのことを流してしまってもよいのだろうか。少子高齢化が急速に進む我が国において、同時に増加するであろうケアラー関連の問題は決して目を背けてはならないものであり、また私たち1人1人にとっても他人事ではないのである。

今日の日本では、被介護者のサポートを行う制度は進んでいるが、逆にケアラーの手助けを行う制度はほとんどない。十分なサポートを得られずこのような状況に陥った彼らは、社会の犠牲者とも言えないだろうか。

このような事件の発生は、現日本社会の介護制度の在り方に対する彼らの悲痛な叫びであり、また同時に私たちに警鐘を送っているのだと感じてならない。

本レポートが、ケアラーについて少しでも多くの方々の知るきっかけとなれば幸いだ。

参考資料

【記事】

- ・厚生労働省

<https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r9852000001fv80-att/2r9852000001fvd8.pdf>

https://www.murc.jp/wp-content/uploads/2019/04/koukai_190426_14.pdf

- ・総務省統計局

<https://www.stat.go.jp/data/shugyou/2017/index.html>

<https://www.stat.go.jp/data/topics/topi1211.html#:~:text=>

- ・みんなの介護

<https://www.minnanokaigo.com/news/kaigogaku/no60/>

- ・独立行政法人労働政策研究・研修機構

https://www.jil.go.jp/institute/siryo/2017/documents/186_04.pdf

- ・かいご garden

<https://www.tsukui-staff.net/kaigo-garden/howto/what-is-a-carer/#:~:text=>

<https://www.tsukui-staff.net/kaigo-garden/howto/116/2/#ST-3>

- ・生命保険文化センター

https://www.jili.or.jp/research/report/pdf/h30zenkoku/2018honshi_all.pdf

- ・一般社団法人日本ケアラー連盟

<https://carersjapan.jimdofree.com/>

- ・CSR 企業白書 2020 東洋経済新報社 ・会社四季報 2019 年 4 集 東洋経済

【各社ホームページ】

（敬称略）

- ・フランスベッド株式会社 https://medical.francebed.co.jp/brand_site/liftware/products.html
- ・幸和製作所 <https://kowa-seisakusho.co.jp/> ・株式会社日本ケアサプライ <https://www.caresupply.co.jp/>
- ・ロングライフホールディング株式会社 <https://www.longlife-holding.co.jp/index.php>
- ・株式会社星医療産機 <http://www.hosi.co.jp/> ・アズワン株式会社 <https://www.as-1.co.jp/>
- ・SIホールディングス株式会社 <https://www.si-hd.co.jp/> ・AHCグループ株式会社 <https://ahc.co.jp/>
- ・株式会社トーカイ <https://www.tokai-corp.com/> ・ミアヘルサ株式会社 <https://www.merhalsa.jp/>
- ・パラマウントベッド株式会社 <https://www.paramount.co.jp/> ・株式会社プラッツ <https://www.platz-ltd.co.jp/>
- ・株式会社メディカル光グループ <https://www.m-ikkou.co.jp/> ・富士ソフト株式会社 <https://palro.jp/>
- ・株式会社リーガル不動産 <https://www.legal-corp.co.jp/> ・株式会社ソラスト <https://www.solasto.co.jp/>
- ・株式会社光ハイツ・ヴェラス <http://www.varus.co.jp/> ・株式会社アスモ <https://www.asmol.co.jp/>
- ・オルパヘルスケアホールディングス株式会社 <https://www.olba.co.jp/> ・ニッケ <https://www.nikke.co.jp/>
- ・株式会社日本ケアサプライ <https://www.caresupply.co.jp/> ・TOTO株式会社 <https://jp.toto.com/>
- ・CYBERDYNE 株式会社 <https://m.cyberdyne.jp/> ・株式会社ヒガシトウエンティワン <https://www.e-higashi.co.jp/>
- ・キュービー株式会社 <https://www.kewpie.co.jp/udfood/> ・日東ベスト株式会社 <http://www.nittobest.co.jp/>
- ・セントケア・ホールディング株式会社 <https://www.saint-care.com/> ・エア・ウォーター株式会社 <https://www.awi.co.jp/>
- ・インフォコム株式会社 <https://www.infocom.co.jp/ja/index.html> ・株式会社シダー <http://www.cedar-web.com/>
- ・株式会社内山ホールディングス <http://www.uchiyama-gr.jp/> ・株式会社ケア21 <https://www.care21.co.jp/>
- ・セントラルスポーツ株式会社 <https://business.central.co.jp/care/> ・三菱地所レジデンス株式会社 <https://www.mec-r.com/>
- ・株式会社ケアサービス <https://www.care.co.jp/> ・株式会社インターネットインフィニティ <https://iif.jp/>
- ・ワタミ株式会社 <https://www.watami-takushoku.co.jp/contents/top> ・株式会社 FUJI <https://www.fuji.co.jp/>
- ・株式会社ツクイホールディングス <https://www.tsukui.net/> ・三井不動産レジデンシャル株式会社 <https://www.mfr.co.jp/>
- ・株式会社リビングプラットフォーム <http://www.living-platform.com/> ・株式会社シルバーライフ <https://www.silver-life.co.jp/>
- ・株式会社ベネッセホールディングス <https://www.benesse-hd.co.jp/ja/> ・SOMPOホールディングス株式会社 <https://www.sompo-hd.com/>
- ・株式会社チャーム・ケア・コーポレーション <https://www.charmcc.jp/> ・株式会社ユニマット <https://www.unimat-rc.co.jp/>
- ・野村不動産ウェルネス株式会社 <https://www.nomura-re-wn.co.jp/> ・株式会社アール・エス・シー <http://www.trsc.co.jp/>
- ・旭化成ホームズ株式会社 <https://www.asahi-kasei.co.jp/j-koho/index.html/>
- ・株式会社学研ホールディングス <https://ghd.gakken.co.jp/>
- ・株式会社 global bridge HOLDINGS <https://globalbridge-hd.com/company/>
- ・株式会社 NTT ドコモ https://www.nttdocomo.co.jp/biz/service/mimamori_cube/

以 上